

令和三年 春季（秋季）彼岸会ご供養

（前唱文）

……………御前に於いて

本日、立正佼成会 横浜教会

春季（秋季）彼岸会を厳修し奉る。

茲に追善供養を営む所の、

（ ）家先祖代々の諸精霊、

十方法界有縁無縁の諸精霊、殊には、

〔戒名

能く回向供養の法味を納受し給え。

仰ぎ願わくは、誦誦し奉る大乘妙法蓮華經甚深の妙義により、

慈悲・哀愍・救護の御手を垂れ給い、

諸事一切の御手配賜りまするよう、

偏に願ひ上げ奉る。

（鐘一打・題目一唱）

（後唱文）

……………慈恩に報酬す

（鐘一打）

唯今は、春季（秋季）彼岸会に當り、

御供養の御手配賜り、謹んで御禮申し上げ奉る。

仰ぎ願わくは、

会員各家先祖代々の諸精霊、

十方法界有縁無縁の諸精霊、

殊には、本日茲に法要を営む所の諸精霊、

何卒、回向供養の法味を納受し、

疾く無上菩提の妙果を成就せしめ給え。

総じては、一切衆生佛性開顯・世界平和達成の所願に對し、

甚深の御守護を賜りまするよう、

偏に願ひ上げ奉る。

（題目三唱）